

試合は多くの味方と戦う

強いペアは、必ず 2 人以上で、場合によっては、3 人、4 人で戦っています。

3 人、4 人とは、相手ペアの 1 人、審判または応援者を味方に付けるということです。
では、どうすれば、味方をたくさん増やせるか？

①自分のペアを味方に付ける方法

- ・ペアがポイントを取ったら、**自分からペアに駆け寄り、大きな声で祝福する。**
 - ・ペアがミスしたら、**自分からペアに駆け寄り、大きな声で励ます。**
 - ・自分がポイントを取ったら、**自分からペアに駆け寄り、大きな声で喜びを表現する。**
 - ・自分がミスをしたら、**自分からペアに駆け寄り、大きな声で詫げる。**
 - ・ペアのポジションが違う時は、**自分からペアに駆け寄り、大きな声で修正指示を出す。**
- これらを全て実行すれば、ペアとの信頼関係は深まり、大きな味方になります。
しかし、実行しなければ、ペアと波長が合わなくなり、いつの間にか敵方となります。

②相手のペアを味方に付ける方法

- ・自分達ペアが、いつでも**駆け寄り、大きな声で**励まし合うことを見せつけると、相手ペアは波長が狂い、ミスを大きく感じ、いつの間にか 1 人で戦うこととなります。

③審判または応援団を味方に付ける方法

- ・コートチェンジやボール拾いを**キビキビ**する。
- ・**大きな声で**、プレー挨拶・ボール渡しをする。
- ・乱打から、**大きな声で**プレーする。
- ・**大きな声**を出し続けながら、元気なプレーをする。
- ・**最後まで諦めない**プレーでボールを追う。
- ・**大きな声で**、いつも**キビキビ**とペアとコミュニケーションを取る。

これらを全て実行すれば、好感度が上がり、いつの間にか味方が増えて行きます。

要するに、見ている人が興奮して感動させられる試合ができれば、味方はどんどん増えてプレッシャーも吹き飛び、伸び伸びとプレーができるのです。

アイススケートの試合で、観客が自然と拍手で応援し出すと、審判も味方となりますね。

まずは普段の練習においても、プレー中（ボールに触っている時間）には、自分から赤字のキーワードを実行し、仲間を巻き込み、先生・コーチを巻き込めれば、試合でも、ペアを巻き込み、相手を巻き込み、審判・応援者を巻き込み、多くの味方がいる楽しい試合ができます。